

活動のあらまし 平成14年3月～

平成14年3月 春休み

ビオトープ学習集会 「早中オリジナルビオトープをつくろう」
 「早月」の自然を学び保全し、長い年月をかけて「早月」本来の自然を復元する取り組み
 地域の方々にインタビュー 学校周辺の昔の自然について調査
 ビオトープ「1次案」の作成 調べたことを基に、各自ビオトープのイメージづくり

知る・調べる

4月

ビオトープについての学習 中山和彦先生にビオトープの理念を学ぶ

6月

講演「ビオトープ (Biotop) をつくる」 二川正雄先生
 ● 地域の自然を学ぶ (早月川扇状地の成り立ち、行田の森の遷移)
 ● たくましく繁殖する「雑草の巧みな生き方」、遠い祖先の姿を映す「生命の不思議さ」を花のつくりに学ぶ
 ● 森の階層をつくる個々の生物の「共生する生き方」に学ぶ

夏休み

地域のビオトープ調査 行田の森・鎮守の森の植生図、構成要素図などをつくる

計画する



【模型】

10月

ビオトープ「2次案」づくり
 ビオトープのイメージ練り上げ
 ビオトープを構成する要素、配置、素材などの検討

学園祭

「早中オリジナルビオトープ」案完成
 構成要素…螺旋水車、ホタルの池、水生昆虫が生息できる池、湿地の生物が生育できる沼地、野鳥の止まり木、丸太橋
 ビオトープ案にもとづく模型及びビオトープづくりの経過について展示

平成15年8月

「早中オリジナルビオトープ」をつくる
 生徒、保護者、教職員一体となり粗掘りの池や沼、水路に石積みをして土をはったり、みんなで考えたビオトープ実現に向けて汗を流す

つくる



3年生全員とPTA、地域の方々とのビオトープづくり

10月

水路に水を流し、植栽を行う



箕輪での採集

螺旋水車完成と植樹



学級ごとの植樹



現在

つきあう

植生や訪れる動物の観察 (キジの産卵、カモの飛来などを確認できた)、メダカの放流、水生植物の移植、沼、池、水路の清掃・整備などを授業や委員会活動、部活動を通して行っている。

2005年 5月撮影



2010年 5月撮影



2012年 5月撮影

